

不退転

名護市指定研究発表会

11日(金)、「きき合い、つなぎ合い、支え合う協同的な学び」を研究主題に、名護市指定研究発表会を開催しました。4校時は、次の通り、全学級の授業を公開しました。

- 1年1組…津波古 健(音楽)
- 1年2組…末吉 雄三(保健)
- 1年3組…津覇 真弓(英語)
- 2年1組…千葉晶子、大石根章(英語)
- 2年2組…小濱 慶哉(体育)
- 2年3組…上原 太一(理科)
- 3年1組…野原さおり(理科)
- 3年2組…宮里 京子(国語)
- 3年3組…比嘉朝則(技術)、新里久美子(家庭)

第 77 号
東江中学校
校長 神元 勉



5校時は、採用2年目の比嘉新司先生が、「1年3組の数学「変化と対応」の焦点授業を行いました。」

ジャンプ課題は、「3地点の観測データから震源地までの距離を求め、およその震源地を特定する。」という、かなりレベルの高い課題です。みんな、悪戦苦闘しながら、頭をフル回転させてチャレンジし、正解を導き出す姿にとても、感動しました。

また、赴任1年目ながら、研究主任を任せられた末吉哲先生さとしの研究報告も、実にわかりやすくプレゼンにまとめていて、感心しました。

他校から多数の先生方の参加があり、名護市教育委員会の比嘉智広先生(指導主事)からの指導助言、村瀬公胤先生まさつぐ(特任アドバイザー)からの講評をいただきました。どうも、ありがとうございました。

心の中の一冊

小海 英二

わたしは心の中に
一冊の本を持っていて
表紙も目次も奥づけもない本だ
悩みの壁に突きあたるとき
わたしはいつもその本を開く
しばしの時の経過とともに
その本はわたしの心に
落ち着きとやさしい慰めとを与えてくれる
その本に文字はないのだが
その時々わたしの心の状態に応じて
そこには見えない文字が現われ
わたしに向かって語りかける
知恵と呼ばれ
遠い心の内部で
磨かれた鏡のように光っている
一冊の本
その心の中の一冊の本を
わたしはそっとのぞきこみ
静かな生きる力を取り戻す

読書推進委員の玉木 日菜さん(2年)の作品

きき合い つなぎ合い 支え合う 協同的な学び

